

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |              |    |        |             |
|----------------|--------------|----|--------|-------------|
| ○事業所名          | マーブルハレ津久野    |    |        |             |
| ○保護者評価実施期間     | 令和6年 8月 5日   |    | ～      | 令和6年 9月 30日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)       | 24 | (回答者数) | 24          |
| ○従業者評価実施期間     | 令和6年 8月 5日   |    | ～      | 令和6年 9月 30日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)       | 7  | (回答者数) | 7           |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和6年 10月 18日 |    |        |             |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること     | 工夫していることや意識的にやっている取組等                                                                                | さらに充実を図るための取組等                          |
|---|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 1 | ・午前と午後の2部に分けて支援することでより小集団で細やかな支援をする事ができている。    | ・園の流れに沿って活動をしているので集団生活に入っても戸惑うことなく活動ができるようにしている。<br>・同じ設定内容でも個々に合わせて変更したり対1で行うなど全員が楽しめるように工夫し支援している。 | ・各園によって異なる行動などがある場合どのような取り組みをされているか尋ねる。 |
| 2 | ・言語聴覚士、理学療法士、保育教諭が従事している。                      | ・チームで気づいたことなどはラインなども活用し共有している。<br>・各自の知識や経験なども共有している。                                                | ・専門職の方に指導方法を聞き全員が同じ支援をめざす。              |
| 3 | ・園庭は確保できていないが事業所から徒歩数分圏内に4か所公園があり戸外遊びも十分に楽しめる。 | ・戸外に出ることで交通ルールや避難方法、公園内でのマナー等ロールプレイングではなく実践的に支援している。                                                 | ・今後遠足なども取り入れていく。                        |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                     | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等              |
|---|--------------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1 | 個室がない（パーテーションなどで仕切っている）                    | ・個別支援の際に音や他児の動きが気になり集中できにくい。          | ・引き続き相談室も活用しながら集中して取り組める環境を作っていく。 |
| 2 | 保護者会を設けられていない。                             | 月～土まで2部に分け支援を行っているので特別に会を設ける事ができなかった。 | ・年に1度でもできるように計画を立てていく。            |
| 3 |                                            |                                       |                                   |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名                                 |    | マールハレ津久野                                                                                                                   |    |               |     |       |                              |            |
|--------------------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|------------------------------|------------|
|                                      |    | 公表日 年 月 日                                                                                                                  |    |               |     |       |                              |            |
|                                      |    | 利用児童数 年 月 日 回収数 24                                                                                                         |    |               |     |       |                              |            |
|                                      |    | チェック項目                                                                                                                     | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見                          | ご意見を踏まえた対応 |
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                             | 22 | 2             |     |       |                              |            |
|                                      | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                        | 22 |               |     | 2     |                              |            |
|                                      | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                               | 24 |               |     |       |                              |            |
|                                      | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                            | 24 |               |     |       |                              |            |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                           | 23 | 1             |     |       |                              |            |
|                                      | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                               | 22 |               |     | 2     |                              |            |
|                                      | 7  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                    | 24 |               |     |       |                              |            |
|                                      | 8  | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。    | 23 |               |     | 1     |                              |            |
|                                      | 9  | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                               | 23 | 1             |     |       |                              |            |
|                                      | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                        | 23 |               |     | 1     |                              |            |
|                                      | 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                             | 16 | 2             | 2   | 4     | 通所して日が浅いので分からない              |            |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                            | 24 |               |     |       |                              |            |
|                                      | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                          | 24 |               |     |       |                              |            |
|                                      | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                       | 11 | 2             | 3   | 8     | 通所して日が浅いので分からない              |            |
|                                      | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。                                                                          | 23 |               |     | 1     |                              |            |
|                                      | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                            | 20 | 1             |     | 3     | 通所して日が浅いので分からない              |            |
|                                      | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                | 22 | 1             |     | 1     |                              |            |
|                                      | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 4  | 5             | 4   | 11    | あれば参加したい。<br>通所して日が浅いので分からない |            |
|                                      | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 21 |               | 2   | 1     | 通所して日が浅いので分からない              |            |

|         |    |                                                                                              |    |   |  |   |                           |  |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|--|---|---------------------------|--|
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                      | 22 | 2 |  |   |                           |  |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                   | 23 | 1 |  |   |                           |  |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                   | 23 | 1 |  |   |                           |  |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 23 | 1 |  |   |                           |  |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                 | 20 | 1 |  | 3 |                           |  |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 21 | 1 |  | 2 |                           |  |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 21 | 1 |  | 2 | 通所して日が浅いので分からない           |  |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。                                                                         | 24 |   |  |   |                           |  |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。                                                                           | 24 |   |  |   | 楽しく通わせていただいている。先生方のおかげです。 |  |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                             | 23 | 1 |  |   | いつもありがとうございます。            |  |

公表

## 事業所における自己評価結果

| 事業所名      |    | 公表日                                                                                                                                      |    |     |                                                                                  |                                                                                                                  |
|-----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| マープルハレ津久野 |    | 年 月 日                                                                                                                                    |    |     |                                                                                  |                                                                                                                  |
|           |    | チェック項目                                                                                                                                   | はい | いいえ | 工夫している点                                                                          | 課題や改善すべき点                                                                                                        |
| 環境・体制整備   | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                             | 5  | 2   | つい立てを使い部屋を区切り個室のようにして一人になれるスペースを作っている。体操やサーキットなどができるスペースとともに個別で活動ができるスペースも確保している |                                                                                                                  |
|           | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                                                                          | 6  | 1   | 送迎時には添乗なども常につけており適切である。                                                          |                                                                                                                  |
|           | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                    | 7  |     | 見通しを持った生活ができるように絵カードを使っている。部屋はバリアフリー化しており、部屋にある扉にはレールもなく、扉もゆっくりと開閉するような使用になっている。 |                                                                                                                  |
|           | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                    | 6  | 1   | 送迎車のは扇風機をつけている。児童一人ひとりの首元に保冷剤をつけるなど工夫をしている。掃除や消毒などは毎日行い、特に水回りは綺麗に保てるように心がけている    | 送迎に関して1台古すぎてエアコンの危機が悪く近年の猛暑に対応できていない。未就学児は体温調節が上手くいかず水分も取らないため熱中症などで静止に聞かざる恐れあり。早急な対応が非常に高い大切な命を預かる上で早く対応をして欲しい。 |
|           | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                               | 7  |     | 部屋のコーナーを使ったり、相談室なども利用して行っている。                                                    |                                                                                                                  |
| 業務改善      | 6  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                                                                            | 5  | 2   | 職員皆が理解できるようにラインなど伝達方法を理解していく。日々の業務の中で気になった事や改善の余地があるものなどに対してその都度問題意識を持ち話し合っている   |                                                                                                                  |
|           | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                     | 7  |     |                                                                                  |                                                                                                                  |
|           | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                   | 7  |     |                                                                                  | 日頃、気になった事やどのように対応をすればいいのかなどは話しているが機会を設ける事はしていない                                                                  |
|           | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                         | 0  | 7   |                                                                                  | 今は行っていないが今後行っていく。                                                                                                |
|           | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                        | 6  | 1   | 虐待研修やグループ会社内での研修を行っている。堺市子ども相談所からの研修にも参加している。                                    |                                                                                                                  |
| 適切な支援の提供  | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                  | 6  | 1   | いつでもだれでもすぐに確認をする事ができるようにしている。                                                    |                                                                                                                  |
|           | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。                                                                       | 7  |     | 全スタッフの意見を取り入れ毎回作成している                                                            |                                                                                                                  |
|           | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                         | 7  |     | モニタリングは全員の意見を反映し日々子どもの様子などを共有している。                                               |                                                                                                                  |
|           | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                      | 7  |     |                                                                                  |                                                                                                                  |
|           | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                      | 7  |     | 常に職員間でスタンダードな育ちを基にしながら個々の興味や関心のあることなどに目を向けより良い支援に繋げている。                          |                                                                                                                  |
|           | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 6  | 1   |                                                                                  | 家族支援をもう少し取り入れると子どもがより健やかに過ごせると感じる                                                                                |
|           | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                   | 6  | 1   |                                                                                  |                                                                                                                  |
|           | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                 | 6  | 1   |                                                                                  |                                                                                                                  |

|              |    |                                                                                                            |   |   |                                                 |                                 |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------|---------------------------------|
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。                                                       | 6 | 1 |                                                 |                                 |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                            | 7 |   | 勤務時間がバラバラなのでホワイトボードで1日のタイムスケジュールが確認できるようになっている。 |                                 |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                                     | 4 | 3 | その日にはできないが朝礼などに伝えたり気付いた点など共有している。               | 終了時間にパート職員がいないため全員で振り替える時間はない。  |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                                     | 7 |   |                                                 |                                 |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                                          | 7 |   |                                                 |                                 |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                                   | 5 | 2 |                                                 | まだ関係機関との会議に参加できていないので今後取り組んでいく。 |
|              | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                                 | 7 |   |                                                 |                                 |
|              | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 7 |   |                                                 |                                 |
|              | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                                     | 4 | 3 |                                                 | 今後、情報共有が出来るようにしていく。             |
|              | 28 | (28～30は、センターのみ回答)                                                                                          | 7 | 0 |                                                 |                                 |
|              |    | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                                                 | 7 | 0 |                                                 |                                 |
|              | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。                                                         | 7 | 0 |                                                 |                                 |
|              | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。                                                                  | 4 | 3 |                                                 |                                 |
|              | 31 | (31は、事業所のみ回答)                                                                                              | 6 | 1 |                                                 | 今後連携が取れるようにしていく                 |
|              |    | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                                       | 7 |   |                                                 |                                 |
|              | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。                                                                | 0 | 7 |                                                 |                                 |
|              | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                                           | 7 |   |                                                 |                                 |
|              | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                               | 7 |   |                                                 | 今後、機会を作れるようにする。                 |
| 保            | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                                       | 7 |   |                                                 |                                 |
|              | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。                             | 7 |   |                                                 |                                 |
|              | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                                                         | 0 | 7 |                                                 |                                 |
|              | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                                         | 7 |   | 定期的ではないが相談の依頼があれば必要にお維持て助言、支援を行っている。            |                                 |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                                             |                                                         |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 7 |   |                                                             | 今後、交流する機会を設けていく。                                        |
|          | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 7 |   | 出来る限り保護者の目線に立ち寄り添いながら支援している。                                |                                                         |
|          | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 7 |   | 月のカレンダーを作成し配布している。リトムノートを活用し日々の連絡のみでなくインスタグラムも活用し活動も報告している。 |                                                         |
|          | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 2 | 5 | 鍵付きの棚の保管している。                                               |                                                         |
|          | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 7 |   | 児童には絵カード、保護者にはラインを利用するなどしている。                               |                                                         |
|          | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | 7 |   |                                                             | コロナ禍から伝染病の恐れがありなかなか交流できない。今後計画していく。舞何処でもカードの協賛店に加入している。 |
| 非常時等の対応  | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 7 |   | 契約時に説明をし事業所にも提示し周知している。                                     |                                                         |
|          | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 7 |   |                                                             |                                                         |
|          | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 7 |   | 保護者からの聞き取りを徹底している。                                          |                                                         |
|          | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | 7 |   | 保護者からのアレルギーの情報を元に職員全員で共有できるようにしている。                         |                                                         |
|          | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 7 |   |                                                             |                                                         |
|          | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 7 |   |                                                             |                                                         |
|          | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 6 | 1 |                                                             |                                                         |
|          | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 7 |   | 新年度のために研修を行いレポートを作成している。                                    |                                                         |
|          | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。               | 7 |   |                                                             |                                                         |